# 応用問題[積分]

### (例題1)

放物線  $y = x^2 - 2x - 1$  と原点を通る直線で囲まれた面積 S の最小値とそのときの直線の方程式を求めよ。

[解]

y軸に平行な直線 x=0 だとすると、囲まれる部分ができないので不適

よって直線の傾きをmをすると、原点を通る直線はy = mxとかける

交点を求めると

$$x^{2} - 2x - 1 = mx$$
$$x^{2} - (m+2)x - 1 = 0$$

上記の方程式の解を $\alpha$ , $\beta(\alpha < \beta)$ とすると

解と係数の関係より

$$\alpha + \beta = m + 2$$
 ,  $\alpha\beta = -1$   $\updownarrow$   $\emptyset$ 

$$(\beta - \alpha)^2 = (\alpha + \beta)^2 - 4\alpha\beta = (m+2)^2 + 4$$

求める面積Sは

$$S = \int_{\alpha}^{\beta} (mx) - (x^2 - 2x - 1) \, dx = -\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) \, dx$$
$$= \frac{1}{6} (\beta - \alpha)^3 = \frac{1}{6} \{ (m + 2)^2 + 4 \}^{\frac{3}{2}}$$

したがって、S の最小値は m = -2 のとき、 $\frac{4}{3}$  をとる

まとめると

最小値 $\frac{4}{3}$  直線の方程式はy = -2x

(演習 1) p159 6

[解]

y軸に平行な直線 x=1 だとすると、囲まれる部分ができないので不適

よって直線の傾きをmをすると、(1,2)を通る直線はy = m(x-1) + 2とかける

交点を求めると

$$x^{2} = m(x - 1) + 2$$
$$x^{2} - mx + m - 2 = 0$$

上記の方程式の解を $\alpha$ , $\beta(\alpha < \beta)$ とすると

解と係数の関係より

$$(\beta - \alpha)^2 = (\alpha + \beta)^2 - 4\alpha\beta = m^2 - 4(m - 2) = (m - 2)^2 + 4$$

求める面積Sは

$$S = \int_{\alpha}^{\beta} \{m(x-1) + 2\} - x^2 dx = -\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) dx$$
$$= \frac{1}{6} (\beta - \alpha)^3 = \frac{1}{6} \{(m-2)^2 + 4\}^{\frac{3}{2}}$$

したがって、S の最小値はm = 2 のとき、 $\frac{4}{3}$  をとる

まとめると

最小値 $\frac{4}{3}$  直線の方程式は y = 2x

# (補充 1)

放物線  $y = x^2 - 6$  と (1,-1) を通る直線で囲まれた面積 S の最小値とそのときの直線の方程式を求めよ。

[解]

y軸に平行な直線 x=1 だとすると、囲まれる部分ができないので不適

よって直線の傾きをmをすると、(1,-1)を通る直線はy = m(x-1)-1とかける

交点を求めると

$$x^{2} - 6 = m(x - 1) - 1$$
$$x^{2} - mx + m - 5 = 0$$

上記の方程式の解を $\alpha$ , $\beta(\alpha < \beta)$ とすると

解と係数の関係より

$$(\beta - \alpha)^2 = (\alpha + \beta)^2 - 4\alpha\beta = m^2 - 4(m - 5) = (m - 2)^2 + 16$$

求める面積Sは

$$S = \int_{\alpha}^{\beta} \{m(x-1) - 1\} - (x^2 - 6) dx = -\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) dx$$
$$= \frac{1}{6} (\beta - \alpha)^3 = \frac{1}{6} \{(m-2)^2 + 16\}^{\frac{3}{2}}$$

したがって、S の最小値はm = 2 のとき、 $\frac{32}{3}$  をとる

まとめると

最小値 $\frac{32}{3}$  直線の方程式はy=2x-3

## (例題 2)

放物線  $y = x^2 + x - 2$  と x 軸で囲まれた部分の面積を、(1,0) を通る直線で 2 等分する。このとき直線の方程式を求めよ。

[解]

y軸に平行な直線 x=1 だとすると、領域を 2 つに分割できないので不適

よって直線の傾きをmとすると、(1,0)を通る直線はy = m(x-1)とかける

 $y = x^2 + x - 2$ とx軸で囲まれた部分の面積 $S_1$ は

$$S_1 = \int_{-2}^{1} -(x^2 + x - 2) dx = \frac{1}{6} \{1 - (-2)\}^3 = \frac{9}{2}$$

直線と放物線で囲まれる面積 S2 とすると

2 つの交点は x = 1.m - 2 より

$$S_2 = \int_{m-2}^{1} \{m(x-1)\} - (x^2 + x - 2) \, dx = \frac{1}{6} \{1 - (m-2)\}^3 = \frac{1}{6} (3 - m)^3$$

$$\frac{9}{2} = 2 \cdot \frac{1}{6} (3 - m)^3$$

$$(3-m)^3 = \frac{27}{2}$$

$$3-m=\frac{3}{\sqrt[3]{2}}$$

$$m = 3 - \frac{3}{\sqrt[3]{2}}$$

したがって、求める直線の方程式は

$$y = \left(3 - \frac{3}{\sqrt[3]{2}}\right)(x - 1)$$

#### (演習 2)

放物線  $y = x^2 - x$  と x 軸で囲まれた部分の面積を、原点を通る直線で 2 等分する。このとき直線の方程式を求めよ。

#### [解]

y軸に平行な直線 x=0 だとすると、領域を 2 つに分割できないので不適

よって直線の傾きをmとすると、原点を通る直線はy = mxとかける

 $y = x^2 - x$  と x 軸で囲まれた部分の面積  $S_1$  は

$$S_1 = \int_0^1 -(x^2 - x) dx = \frac{1}{6} (1 - 0)^3 = \frac{1}{6}$$

直線と放物線で囲まれる面積 S2 とすると

2つの交点はx = 0,m + 1より

$$S_2 = \int_0^{m+1} mx - (x^2 - x) \, dx = \frac{1}{6} \{ (m+1) - 0 \}^3 = \frac{1}{6} (m+1)^3$$

$$\frac{1}{6} = 2 \cdot \frac{1}{6} (m+1)^3$$

$$(m+1)^3 = 2$$

$$m+1=\sqrt[3]{2}$$

$$m = \sqrt[3]{2} - 1$$

したがって、求める直線の方程式は

$$y=(\sqrt[3]{2}-1)x$$

# (補充 2)

放物線 y = x(5-x) と x 軸で囲まれた部分の面積が、放物線  $y = ax^2$  によって 2 等分されるとき、定数 a の値を求めよ。

[解]

y = x(5-x)とx軸で囲まれた部分の面積 $S_1$ は

$$S_1 = \int_0^5 x(5-x) \, dx = \frac{1}{6}(5-0)^3 = \frac{125}{6}$$

2 つの放物線で囲まれる面積  $S_2$  とすると

$$2$$
つの交点は  $x = 0$ ,  $\frac{5}{a+1}$  より

$$S_2 = \int_0^{\frac{5}{a+1}} \{x(5-x)\} - ax^2 dx = \frac{a+1}{6} \left(\frac{5}{a+1} - 0\right)^3 = \frac{125}{6(a+1)^2}$$

$$S_1 = 2S_2 \downarrow 0$$

$$\frac{125}{6} = 2 \cdot \frac{1}{6} \frac{125}{(a+1)^2}$$

$$(a+1)^2 = 2$$

$$a+1=\pm\sqrt{2}$$

$$a = \pm \sqrt{2} - 1$$

ここで

この範囲を考慮すると

求める答えは

$$a=\sqrt{2}-1$$